

2020年12月2日

各 位

不動産投資信託証券発行者名

日本プライムリアルティ投資法人

代表者名 執行役員 城 崎 好 浩

(コード番号 8955)

資産運用会社名

株式会社東京リアルティ・インベストメント・マネジメント

代表者名 代表取締役社長 城 崎 好 浩

問合せ先 取締役財務部長 埜 村 佳 永

(TEL. 03-3516-1591)

GRESB 評価の結果に関するお知らせ

日本プライムリアルティ投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、2020年に実施されたGRESB評価において、「GRESB リアルエステイト評価」と「GRESB 開示評価」で、最高位の評価を取得しましたので、お知らせいたします。

記

1. GRESB の概要

グローバル不動産サステナビリティ・ベンチマーク（GRESB）は、不動産セクターの環境・社会・ガバナンス（ESG）配慮を測るベンチマークであり、2009年に欧州の主要年金基金のグループを中心に創設されました。GRESB リアルエステイト評価は、そのうち既存物件運用を主業務とする不動産会社・ファンドを評価対象としたものです。

GRESBに関する詳細については、GRESBのウェブサイト（<https://gresb.com/>）をご参照ください。

2. 評価結果

本投資法人は、2020年GRESBリアルエステイト評価において、国内上場企業のオフィス・商業の複合用途部門で1位を獲得しました。

総合スコアでの相対評価による「GRESBレーティング」（5段階評価）においては、最上位評価である「5 Stars」の評価を2年連続で獲得し、本投資法人のサステナビリティに係る取り組みは「マネジメント・コンポーネント」および「パフォーマンス・コンポーネント」の両面において優れていると評価され、7年連続で「Green Star」の評価を取得しました。



また、本投資法人は、GRESB 開示評価（ESG 情報開示レベルの評価）についても、最上位である「A」評価を3年連続で受けています。



なお、評価の対象となった本投資法人の取り組みは以下のとおりです。

- ・サステナビリティに関わる目標の設定や執行体制の拡充等のマネジメントと戦略の向上
- ・ESG リスクの適切な把握や ESG 課題に対する改善に向けた具体的な行動
- ・テナントをはじめとするステークホルダーとの関係構築の強化

3. 本投資法人のサステナビリティへの取り組みについて

本投資法人及び本資産運用会社は、上場翌年の 2003 年から「JPR ブランド戦略」をスタートし、以降保有するオフィスビル環境・省エネ対策やテナント満足度向上などに長年取り組んできました。

近年では、ESG への取り組みが、本投資法人の持続的な成長にとって切り離せないテーマであるとの認識のもと、地域社会への貢献やガバナンス強化などにも取り組みの幅を広げ、様々なステークホルダーとともにサステナビリティ活動を精力的に推進しています。

サステナビリティに関する取り組みについては以下をご参照ください。

<http://www.jpr-reit.co.jp/esg/about/>

以 上